

古事類苑

遊戯部四

小弓 雀小弓 研凶

小弓ハ、古ク高貴ノ間ニ翫バレタル遊戯ニシテ、毎ニ小弓會アリキ、
雀小弓ハ、雀ヲ糸ニテ括リ、小弓ヲ以テ之ヲ射ル、中テタル者ハ、其雀ヲ得ルナリ、
破魔弓ハ、正月小兒小弓ヲ以テ的ヲ射ル戲ナリ、後ニハ射ル事ハ廢レテ、年始ノ祝儀ニノミ
用キタリ、原ト厭勝ノ爲ニ行フ所ナリト云フ、

名稱

〔增補下學集器財〕下小弓

〔書言字考節用集器財〕七拈コナ 小弓

〔倭訓栞中編〕八こゆみ 拈をいふ、小弓と字彙又東鑑に見ゆ、源氏枕草紙などにも見ゆ、雀小弓と
もいへり、

〔貞丈雜記弓矢〕二小弓と云物は武器にはあらず、楊弓などの如くたはぶれのもてあそび物也、

〔改正月令博物筌三月〕三小弓引昔内裏にて此事あり、地下にも春の遊びとす、

〔夫木和歌抄三十三〕寶治二年百首

まのたためてすゝめ弓はるをのわらはひたひるほしのほしげなるかな

〔嬉遊笑覽四〕四雀とは物の小きをいふ、草木の名などにも小なるを雀といひ、是に對して大なるを鳥といふ、此義にて小弓を雀弓ともいひしなるべし、

西行上人